



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			7月4日	7月5日	7月8日	7月9日	7月10日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8010	3.8210	3.8090	3.7950	3.7550	-0.0400
	BRL/JPY	Spot	28.370	28.390	28.55	28.65	28.88	+0.23
	EUR/USD	Spot	1.1284	1.1225	1.1214	1.1208	1.1255	+0.0047
	USD/JPY	Spot	107.82	108.47	108.72	108.86	108.44	-0.42
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	5.852 5.675	5.823 5.649	5.789 5.635	休場 休場	5.749 5.584	-0.041 -0.051
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.916 2.711	2.931 2.758	2.929 2.725	休場 休場	2.856 2.648	-0.073 -0.077
株式	Bovespa指数	103,636.20	104,089.50	104,530.30	休場	105,817.10	+1,286.80	
CDS	CDS Brazil 5y	休場	145.99	144.05	131.31	132.65	+1.33	
商品	CRB指数	180.477	180.779	180.685	180.708	184.172	+3.46	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

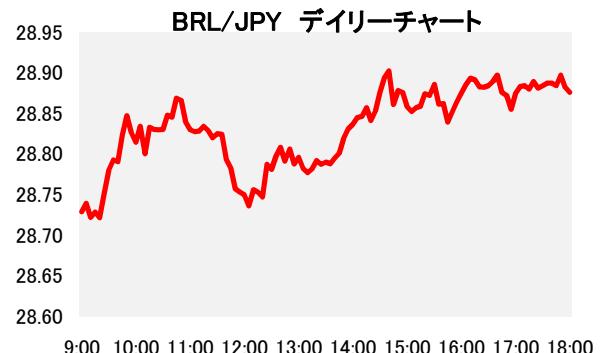
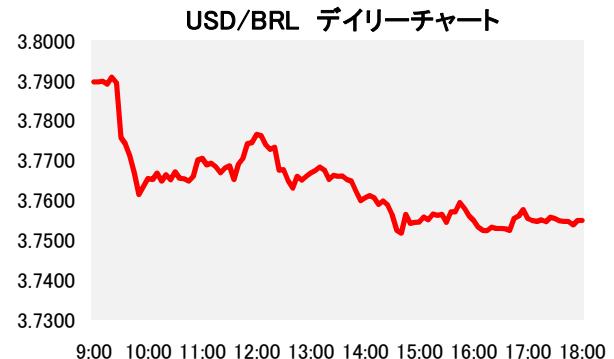
イベント	予想	実績	前回
IGP-Mインフレ第1回プレビュー	0.49%	0.40%	0.73%
IBGEインフレ IPCA(前月比)	-0.03%	0.01%	0.13%
IBGEインフレ率 IPCA(前年比)	3.33%	3.37%	4.66%
(米)MBA住宅ローン申請指標	--	-2.40%	-0.10%
(米)卸売在庫(前月比)	0.40%	0.40%	0.40%
(米)卸売売上高(前月比)	0.30%	0.10%	-0.40%

3. 要人コメント

米パウエルFRB議長	(6月FOMC以降の不確実の高まりが)「引き続き米経済の重しになっている」、「(米経済拡大の維持に向けて)「適切に行動する」
------------	--

4. トピックス

- 本日のレアルは続伸。レアルは3.7890での寄り付き直後、日中安値となる3.7910を付けたものの、その後は大きく上昇した。この日午前、米パウエルFRB議長が早期利下げを示唆したことにより、ドルが主要通貨に対して下落したことを受けレアル資産に買いが広がったもの。その後も、同日夕刻にブラジル下院本会議での年金改革法案に関する投票が始まるとの期待感から、レアルは日中高値3.7520まで上昇。ボエスパ指数も106,500を突破し、史上最高値を連日で更新した。引けにかけてもレアルは底堅く推移し、結局3.7550でクローズした。
- 本日は米国でハト派的なイベントが相次ぎだ。米パウエル議長は議会下院において証言し、貿易摩擦などの不確実性が米経済を下押しするリスクを強調したうえで、景気拡大の維持に向けて「適切に行動する」と表明。また、この日午後に発表された6月FOMCの議事録からは、利下げの根拠が強まると多くの当局者が判断していたことが明らかとなった。これらを受け、米金利先物市場が年内利下げを織り込む幅は一段と拡大した。



当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図していません。当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する場合はその範囲内でのみ利用できます。当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。